

令和7年度 神浦小学校「学力向上プラン」全体計画

【学校教育目標】 学ぶことの喜びを実感できる子どもの育成 ～やさしく・かしこく・たくましく～

【育てたい学力】

○読解力 ○問題解決力 ○表現力 ○情報活用能力 ○各教科での学びを実生活に活用できる力

「ともに学び合う子ども」 学習課題に対して自分の考えを持ち、他者との対話を通して学びを深める子ども
具体的な姿：「練り合う」「開き合う」「支え合う」「話し合う」「認め合う」「励まし合う」

「主体的に学ぶ子ども」 学ぶ楽しさを味わい、見通しをもって粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返り、次につなげる子ども

【重点目標】 令和8年度各種学力調査において次の数値目標を設定する。

知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力において到達率90%以上

【めざす授業】 ○わかる・できる授業の実践 ○全ての児童が生き生きと学ぶ授業づくり

【学力向上を図る学習指導】

- 市・県・全国学力調査の結果分析、考察
・各学年重点単元を設定し、指導にあたる。
- 「めあて」と「まとめ」を意識した学習指導
・あじさいスタンダードに沿った授業づくり
- わかる授業の実践
・ノート指導→自分の考えやまとめを書く活動
・発見的、補充的学習（キュビナの活用）
・課題解決的・自力解決的な学習
→児童の自力解決のモデルとなる授業を仕組む
・確実に文章の内容を読み取るため手立て
→アンダーラインやマーカーを使う
- 計算・漢字等、基礎・基本の確実な習得
・音読練習（国語や算数などの教材文・詩）
・加減乗除の計算の反復練習（プリントの活用）
- ICTの活用
・デジタル教科書や視聴覚教材の活用
・Chromebookの効果的な使用
・情報収集活用スキルの向上とネチケット指導
- 学習規律の徹底
・用具の準備や心構えの指導（そろえる）
・相手意識や目的意識をもった聞き方や話し方の指導

【学力定着を図る場の設定】

- 個に応じた学習指導の充実
・個別指導の充実
・放課後学習の充実
・ステップアップタイム（1～3年生）
- 漢字・計算・読書等の継続的学習
・神浦タイム、読書タイムでの取組
- 語彙力を増やす場の設定
・日記指導
・国語辞典・漢字辞典の活用
- 表現力を高める場の設定
・対話の場を仕組む
・集会等での感想発表
・下校の際の代表スピーチ
・学んだことを教育活動に生かす
・暗唱タイム
- 役割を分担した話合いの場の設定
・代表委員会 ・国語科
・総合的な学習の時間・道徳の時間
- 生活リズムの定着
・生活リズムチェック（年3回）
・生活アンケートと個人面談（毎月）
・長期休業後の個人面談（年3回）

【評価の仕方と評価を生かす指導の改善】

- 評価規準に基づいた評価の実施（目標と指導と評価の一体化）
- 単元終末・学期末・学年末における学力定着テスト
- 評価結果の分析、指導の改善

【本校教職員の指導力向上のための研修】

- 校内研修のテーマに基づいた授業を実践し、授業力向上ならびに児童の学力向上に努める。
- 基礎学力を確かに身に付けさせる実践的指導法の研修
- 研究発表会、各種研修会への主体的な参加、研修内容の報告
- 複式カリキュラム作成

【評価結果・改善策等の公開】

○学校・学年・学級通信（学習のねらいや内容・評価等） ○保護者懇談会 ○学校関係者評価会

◆読書活動

○読書タイムの推進、すき間読書の推奨、電子書籍の活用
○図書館司書と連携し、各教科での図書資料活用

◆放課後学習

※放課後学習とは、家庭での学習や学童での学習を意味します。
○学びの習慣化→家庭との連携、『家庭（放課後）学習の手引き』の配付と情報交換
○放課後学習は、学年×10分を目標にして取り組む
○個に応じた家庭・放課後学習→日常的に、長期休業中に
○キュビナを活用した復習（週3回以上）